

日本ブルーノ・ワルター協会
一九八六年度広報 (I)

☒幾多の困難に起因する約三年間にわたる休眠状態を脱却し、昨年六月にはBWS一〇四一―四三を配布、今年新年早々には、BWS一〇四四―四六を配布し、今後は再び定期的に研究用録音資料を配布する目処がつかしました。協会運営の円滑化に対する会員諸兄の暖かい御声援と御協力をお願い申し上げます。さて、BWS一〇四四―四六の曲目、データ等は左記の通りです。

- BWS一〇四四 ブラームス 運命の歌
- RAIローマ管弦楽団及び合唱団 一九五四年五月十九日
- モーツァルト 交響曲第38番「プラハ」
- フィレンツェ五月祭管弦楽団 一九五四年五月二十五日
- BWS一〇四五 モーツァルト P協奏曲 イ長調 K四八八
- レオン・フライシャー (P) 一九四九年六月十二日
- ウエーバー P小協奏曲 ヘ短調 作品七九
- ポーリーナ・カーター (P) 一九五〇年五月二十一日
- BWS一〇四六 ウエーバー 舞踏への勧誘

一九五〇年五月二十一日
同 歌劇「オペロン」序曲 一九四九年六月十九日
スメタナ 交響詩「モルダウ」 一九四九年六月十九日
同 歌劇「売られた花嫁」序曲 一九四九年六月十九日
右、六曲の管弦楽団は、ロスアンゼルス・フィル。
BWS一〇四五と一〇四六には、所々に針飛びする箇所がありますが、これは資料の針飛びではなく、アセテート原盤のきず又は

不備によるものです。不悪御了承下さい。

この三枚のシリーズは、在庫は豊富にありますので、未配布の会員諸兄は会費(八千円)を御納入下されば、直ぐに配布出来ます。

☒次期配布資料の詳細は次の通りです。

- BWS一〇四七 ベートーヴェン V協奏曲 ニ長調 作品六一
- カミラ・ウィックス、NYPO、一九五三年二月十五日
- BWS一〇四八 ワーグナー シーグフリートの牧歌
- (1)ロイアル・フィル(旧吹込) 一九二四年、(2)ロイアル・フィル(電気吹込) 一九二六年、(3)交響楽団、一九三〇年、(4)VP O、一九三五年六月十九日。
- BWS一〇四九 ワルター・イン・四ステーツ(第一集)

一九四四年二月十二日
①スミス アメリカ合衆国国歌 一九四四年二月十二日
②ブラームス 悲劇的序曲 一九四四年二月十二日
フィラデルフィア管弦楽団(ペンシルヴァニア州)
(②にはアセテート原盤のきずによる針飛びが一箇所あります)
③コレルリ クリスマス協奏曲 一九四七年一月二十一日
ポストン交響楽団 (マサチューセッツ州)
④ベートーヴェン エグモント序曲 一九四三年七月十一日
NYPO(ニューヨーク州)
⑤ドビュッシー 牧神の午後への前奏曲 一九四九年六月十九日
L A P O (カリフォルニア州)
配布予定は今年四月下旬。会費は八千円。納入受付開始は、二月二十五日。受付切日は、一応四月十五日とさせていただきます。納入方法は、
日本ブルーノ・ワル

ター協会宛が、最も手数料が廉価です。銀行振込ならば、
菅 一。尚定額小為替、現金書留でも結構です。

☒その後の予定は概略次の通りです。

- BWS一〇五〇 ワルター・イン・四ステーツ(第二集)
- ①ワーグナー シーグフリートの牧歌 一九四九年六月十九日
L A P O (カリフォルニア州)
- ②ベートーヴェン 「プロメテウスの創造物」序曲 一九四七年一月二十一日
ポストンSO(マサチューセッツ州)
- ③メンデルスゾーン 「真夏の夜の夢」スケルツォ 録音日不明
NYPO(ニューヨーク州)
- ④ブラームス 交響曲 第二番 ニ長調 一九四四年二月十二日
フィラデルフィア管弦楽団(ペンシルヴァニア州)
- BWS一〇五一 ワルター・イン・四ステーツ(第三集)
- ①ブラームス ハンガリア舞曲第17番 一九五二年三月十六日
NYPO(ニューヨーク州)
- ②マーラー 交響曲 第四番 ト長調 一九四七年三月二十五日
デジ・ハルバン(S) ポストンSO(マサチューセッツ州)
- ③モーツァルト ドイツ舞曲(又はベルリオーズ ファウストの劫罪より) 一九五〇年五月二十一日
- ④未定

☒EMI社の元主任録音技師フレッド・ガイズバークの著書により、ワルターはVPOを指揮して、モーツァルトの「レクイエ

ム」を録音したが、ホルンが一箇所トチったので、発売をOKしなかったとあります。その記述が事実によって、この程立証されました。一九三七年六月二十九日に、パリでVPO及びウィーン国立歌劇場合唱団を指揮して、同曲を録音したのです。独唱者は、エリザベート・シューマン、ケルステン・トルボレイ、アントン・デルモータ、アレキサンダー・キプニス。母型番号は2LA二〇〇五―一九。早速、EMI社に問合せましたところ、「ダビングは技術的に可能だし、一、二面テスト的にダビングしてあるが、問題は、このレコードは未発売に終わったので、出演者にギャラを支払っていない。もし、ダビングして発売するとすると、あらためてギャラを支払はなければならぬ。それが低額であれば復刻・発売は可能となるが、高額となると、実現は困難だ。」との回答がありました。東芝EMIにも頼んで、アプローチしてもらっては居ますが、まだ良い返事は来ていません。素晴らしい、夢の様なメンバーですので、是非実現して欲しいものです。

☒「レコード芸術」誌の「名演奏家ディスクグラフィ」シリーズに、協会関係者が執筆をして居ります。

- 1. ブルーノ・ワルター 菅 一
 - 2. フェリックス・ワインガルトナー 川合 四朗
 - 3. ジャック・ティボー 殿木 敏達
 - 4. ウィレム・メンゲルベルク 菅 一
 - 5. アルトウーロ・トスカニーニ 菅 一
- 尚、一九八四年七月号には、メンゲルベルクの紹介文(菅一)が掲載されました。

日本ブルーノ・ワルター協会 一九八六年度広報(Ⅱ)

●BWS一〇四七―四九が完成しました。当初、四月下旬に配布予定でしたが、今迄延引しました原因は、全てBWS一〇四八(ジークフリートの牧歌)に関する問題でした。

1. 一九二四年版と一九二六年版を、A面に収録しようとする、SP換算で(四面及び五面)九面となり、LP一面には長過ぎる。
 2. 一九三五年版のSPレコードを二組用意したけれども共に新品同様のミント状態の英HMV盤ではあっても、何れも戦前のプレスのために、音質は良い代りに、針音に強い「癖」があつて耳障り故、之を軽減しようとする、独エレクトローラやGRの復刻盤と殆んど変りの無い音となり、協会で復刻する価値が無くなる。将来、フランス又はオーストラリアHMV、あるいはRCA盤を入手してから再考した方が賢明。
 3. 先年収録した一九二四年版のテープに故障が起こり、あらためて再ダビングを行はねばならなくなった。
- 其の結果、BWS一〇四八のワグナー「ジークフリートの牧歌」は、A面に一九二四年版と一九三〇年版(SP合計八面)を収め、一九二六年版をB面に廻し、一九三五年版は割愛致しました。又、一九二四年及び一九二六年両版共、回転数が一分間八十回転という事も、仕事を困難にしました。不悪、御了承下さい。

八一―)より発売され、相当数の会員諸兄が既に入手なされた模様です。

東芝EMIにも早く発表してくれるように申し入れてありますが、今日現在実現していません。噂では、LPの形の儘で発売するか、CDにするか、迷っていると言われています。

尚、ガイズバーグの著書には、「ホルンがとちった」と記してありますが、英HMVの復刻技師、キース・ハードウィックの記述によると、次の三つの理由でワルターがその録音の市販化に同意出来ない、オーストリア・コロンビア・グラモフォン社に申し出たので、同社は同年十一月十三日に、ロンドンのHMV社のガイズバーグに宛てて書簡を書いたと記述しています。

- ① トロンボーンの独奏が不鮮明
- ② 四人の独唱者が、数箇所調子を外して歌っている。
- ③ ある四分の一小節で、四重唱が不明瞭

然し、ハードウィック氏は、ワルターの厳格な措置は別として、全体としては、その欠点をおぎなって余りある歴史的な名演と評しています。もし、ライヴ録音でなく、スタジオ録音であれば、直ちにテークの取り直しがきいた筈でしたが、ライヴ録音であった為、同一条件で取直す事が出来ず、ワルターはこの録音の発表を断念したのもと思われれます。

●DGGが発売した「ベルリン・フィルの百年」のセットの中の、ワルターのベートーヴェンの「コリオラン」序曲とメンデルスゾーン「フィンガルの洞窟」序曲の録音年は、一九二四年と記されていますが、BPOの録音関連資料によれば、ワルターの旧吹込による

●次期配布資料は次の通りです。

- BWS一〇五〇 ワルター・イン・四ステーツ(第二集)
- ① ワグナー ジークフリートの牧歌 一九四九年六月十九日 L A P O (カリフォルニア州)
 - ② ベートーヴェン 「プロメテウスの創造物」序曲 一九四七年 一月二十一日 ポストンSO (マサチューセッツ州)
 - ③ メンデルスゾーン 「真夏の夜の夢」スケルツォ 録音日不明 N Y P O (ニューヨーク州)
 - ④ ブラームス 交響曲 第二番 二長調 一九四四年二月十二日 フィラデルフィア管弦楽団(ペンシルヴァニア州)
- BWS一〇五一 モーリス・ラヴェル「大地の歌」シカゴ交響楽団 合唱団。マリア・スタグダー(S)、モーリー・フォレスト(A) デイヴィッド・ロイド(T)、オットー・エーデルマン(BS) 一九五八年三月十三日
- 今回は、製盤原価値上により、また資料配布頻度確保の為、従来の一期待三枚の配布を二枚にとどめました。従って、会費は六千円。配布予定は今年秋。会費納入受付開始は、七月十日。受付切日は、一応八月三十一日とさせていただきます。納入方法は、郵便振替 東京・二一三八一〇三 日本ブルーノ・ワルター協会宛をご利用なさるのが経済的です。また郵便定額小為替も廉価です。銀行振込の場合は、**菅一宛。尚、現金書留でも結構です。**

●既報、一九三七年六月二十九日にパリで録音されたモーツァルトの「レクイエム」のライヴ録音は、LP復刻盤がフランス(パター・マルコーニ、二九〇七八一)とイギリス(HMV・EG二九〇七

BPOとの協演レコードの録音年は、一九二三年と明記してありません。

●最近のCDの普及の早さには驚くべきものがあります。今から三数十年前に、SPレコードがLPに取って代られた時の状況を思い出させるものがあります。既にLPとCDの販売比率は逆転したとも言われています。そうになると、協会でも今迄通りにLPの研究録音資料を継続すべきか、それともCDに転換すべきか、検討を開始しなければならぬ時が近づきつつあるように思われます。そこで、この件に関して、ご意見をお持ちの会員諸兄のお考えをお知らせ戴きたいと思えます。ポイントを絞ると、次のようになります。

- ① 今迄通りに、LPの形を継続する。
- ② 直ちに、或いは出来るだけ早く、CDに切替える。
- ③ 暫くの間、様子を見て、CDがLPを駆逐した時点で考える。
- ④ その他

他にも、二本立てという考え方もあるかも知れませんが、これではコストが高くなり過ぎて現実性がありません。

●「レコード芸術」誌の「名演奏家ディスクグラフィ」シリーズでは現在トスカニーニを連載中ですが、次にはハンス・クナッパースツッシュを予定して居ます。その他「この演奏家のディスクグラフィを是非・・・。」というご希望がありましたら、協会宛にお寄せ下さい。

日本ブルーノ・ワルター協会 一九八六年度広報(Ⅲ)

●BWS一〇五〇、一〇五二が完成しました。前号で、次期配布資料はBWS一〇五〇と一〇五一とお知らせしましたが、「ワルター・イン・四ステーツ」の第三集に一〇五一を当てる為に改番致しました。尚、モーツァルト「レクイエム」と書くべきところをうっかりミスでマラー「大地の歌」と書いてしまいました。一部訂正洩れがあったかも知れませんが、モーツァルトの「レクイエム」が正しいのです。

●今後の配布資料は次の様に計画して居ます。

* BWS一〇五一、ワルター・イン・四ステーツ (第三集)

これは、L A P Oとの協演による、ベルリオーズの「ファウストの劫罰」からの抜萃のアセテート盤取得が鍵となります。

* BWS一〇五三 プラームス V協奏曲 二長調

これは、ゾイノ・フランチェスカッティとの協演によるものでカップリングとして、エフレム・ジンバリストの演奏による第二楽章と、アドルフ・ブッシュが奏する第三楽章(但し、どちらもワルターの伴奏ではありません。)及びワルター指揮ハリウッド・ボウルSOの演奏による、プラームスの「大学祝典序曲」と「ハイドン変奏曲(前半)」を考えて居ます。

以上が次回配布予定資料で、その後に企画して居るものは次の通りです。

* BWS一〇五四 プラームス・コンサートとして、「ハイドン変奏

曲(後半)」「運命の歌」「第一交響曲」ワルター指揮ハリウッド・ボウルSOを予定して居ります。

* BWS一〇五五 モーツァルト 交響曲第三十八番「プラハ」

ワルター指揮・VPO
同 交響曲第二十五番 ベーム指揮・VPO

どちらもSPレコードからの復刻です。「ジュピター」の時とは異なり、別々の曲ですが、再びワルター・VPOとベーム・VPOの競演です。

BWS一〇五一と一〇五三の配布は、「ファウストの劫罰」及びジンバリストとブッシュのアセテート盤の確保と着荷時期にもよりますが、年末又は年初には配布したいものと考えて居ります。従って、会費受付開始を十月一日に、受付切日は一応十二月二十五日とさせて頂きます。会費額は六千円。納入方法は、郵便振替 東京・二一三八一〇三 日本ブルーノ・ワルター協会宛をご利用なさるのが経済的です。また、郵便定額小為替も廉価です。銀行振込の場合は、十月一日からは、住友銀行田無支店、普通預金、八八二〇一〇〇五〇二五二、菅一宛。現金書留でも結構です。

●配布資料のCD化について、ご意見を伺ったところ、LP存続のご希望が圧倒的に多いかと想像して居りましたが、即時CD化のご希望が予想以上に多いのに驚いて居ります。今のところ、LP対CDの比率は五分五分位です。市販レコードの中には、左記の様な初出のワルターの演奏・録音があります。

米ヴァレーズ・サラバンド VCD四七二二八(日V製作)
マラー 交響曲第四番ト長調 ワルター指揮VPO

一九五〇年八月二十四日、ザルツブルク音楽祭演奏録音で、ソプラノは、イルムガルト・ゼーフリート。

伊ヌオヴァ・エラ、〇一三・六三〇二 (日C製作)

ベルリオーズ「幻想交響曲」 ワルター指揮NYPPO

一九五四年十一月二十一日、ライヴ録音。(以前キングのセヴン・シリーズで出ていたのは、一九五四年十一月十八日のライヴ録音でした。それに比べると音質は良いそうです。)

日本コロムビア、三〇C三七七九一六

マラー 大地の歌 ワルター指揮NYPPO

モーリン フォレスター(A)、リチャード・ルイス(T)
一九六〇年四月十六日。ワルターとNYPPOの最後の協演。

日本コロムビア、三〇C三七七九一八

プラームス 交響曲 第二番 二長調 ワルター指揮BPO

一九五〇年九月二十五日(カプリングはモーツァルトの交響曲第四十番)

米、伊盤の入手ご希望の方は、〒一六〇 東京都新宿区高田馬場1の31の8、ダイカン・プラザ五〇七号、「サン・ディスク」にご相談下さい。 電話〇三一二三二二八一八六。

●ワルターのNYPPOの演奏会の全貌が判明しました。今後随時広報に掲載致します。(特記無き場合は、カーネギー・ホール)

一九三二年一月一四、一五、一六日

ヘンデル 合奏協奏曲 ト短調、作品六 第六番

ハイドン 交響曲 第二百二番 変ロ長調

プラームス 交響曲 第二番 ニ長調

一九三二年一月一七日

ヘンデル 合奏協奏曲 ト短調 作品六 第六番

ハイドン 交響曲 第二百二番 変ロ長調

ベルリオーズ 「幻想」交響曲
一九三二年二月二九、三〇、三一日。

レーガー ベートーヴェンの主題による変奏曲とフーガ、作品86
モーツァルト 交響曲 第四〇番 ト短調 K550
シューベルト 交響曲 第七番 ハ長調

一九三三年一月一日。(ブルックリン音楽院)
レーガー ベートーヴェンの主題による変奏曲とフーガ、作品86
ベートーヴェン 交響曲 第二番 ニ長調

シューベルト 「ロザムンデ」序曲と舞踊音楽 第一番 第二番
チャイコフスキー 幻想序曲「ロメオとジュリエット」
(ワルターのロメオとジュリエットは一度聴いてみたかった。)

一九三三年一月四、六日
プロッホ 弦楽とピアノ助奏の為の合奏協奏曲(pfワルター)
ベートーヴェン 交響曲 第八番 ヘ長調

R・シュトラウス 組曲「泡立てたクリーム」
ワグナー 楽劇「タンホイザー」序曲
同 楽劇「ジークフリート」 森のささやき
同 歌劇「リエンツィ」序曲
R・シュトラウス 木管楽器の為のセレナード 作品 七
同 組曲「泡立てたクリーム」
以下次号。(一九八六年九月)

日本ブルーノ・ワルター協会 一九八六年度広報(Ⅳ)

●既報、BWS一〇五一、一〇五三の配布に就きましては、ブラームスのV協奏曲のシンバリスト及びA・ブッシュの音源は、予定通り入手致しましたが、ワルターのベルリオーズの「ファウストの劫罰」よりの三曲の原盤の取得がまだ確定致しませんので、已むを得ず、年を越させて載きます。ご了承下さい。

●その代りに、第四回再プレス・シリーズとして、左記の二枚の研究用録音資料を製作し、未入手、又は再入手希望の会員諸兄に配布させて頂きたいと思えます。特別会費額は、一枚の場合は三千三百円、二枚の場合は六千円。納入方法は、郵便振替が便利です。振替口座番号は、東京二一三八一〇三、日本ブルーノ・ワルター協会宛。銀行振込の場合は、住友銀行田無支店、普通預金、口座番号は八八二一〇〇五〇二五二 菅一宛。尚、現金書留の場合は、協会宛でなく、菅一宛にお願いします。

- BWS一〇一四 ブラームス P協奏曲 第一番 二短調
 独奏 ホロヴィッツ、ACO (一九三六・二・二〇)
 ワーグナー 楽劇「さまよへる和蘭人」序曲
 ACO (一九三六・三・一五)
 BWS一〇三六 モーツアルト V協奏曲 (独奏 シゲティ)
 第三番 ト長調 NBCSO (一九五一・二・二四)
 第五番 イ長調 NYPO (一九五四・一二・二六)

●既報、米ヴァレーズ・サラバンドVCD四七二二八
 マーラー 交響曲 第四番 ト長調 (一九五〇・八・二四)

独唱ゼーフリート、VPO (ザルツブルク音楽祭演奏録音)
 日本ビクターが一九八七年一月二十一日に発表予定です。(ライナー・ノート執筆は宇野功芳氏。資料提供は当協会 菅一。)

●近日中に左記私家盤発売の情報を得ました。協会では一括大量購入をして市価より低価格で会員諸兄にお頒けする事にしました。価格は、包装料・郵送料込みで一枚三千三百円。二枚以上六枚までご希望の場合実費幹旋料は、一枚の単価二千八百円に枚数をかけ、包装料百五十円・小包送料として第一地帯五百円、第二地帯六百五十円、第三地帯八百円をご加算下さい。送金方法は、会費納入の場合と同じです。尚、振替をご利用になる場合には、振替用紙の裏面の通信欄に、ご希望を正確にご記入下さいますようお願い申し上げます。(〆切日は一九八七年一月十日)
 M一〇〇四 シューマン P協奏曲 イ短調

独奏 エミール・フォン・ザウアー
 ウェーバー 「オイリアンテ」序曲、「魔弾の射手」序曲
 ブラームス 交響曲 第一番 八短調より、第三楽章
 メンデルスゾーン 「真夏の夜の夢」より、スケルツォ
 メンゲルベルク指揮 ACO
 尚、今後もメンゲルベルク指揮による、シューベルトのハ長調交響曲と軍隊行進曲や、グリークやコダーイの作品等のレコードも発売予定だそうです。

●ワルターのNYPO演奏記録(特記無きは、カーネギーホール)
 一九三三年一月一二・一三日
 ハイドン 交響曲 第八六番 ニ長調
 ブルックナー 交響曲 第五番

一九三三年一月一四日、一五日
 ベートーヴェン P協奏曲 第五番 変ホ長調 「皇帝」
 (独奏 ヨーゼフ・ホフマン)

ブルックナー 交響曲 第五番
 一九三三年一月一九、二〇日
 プロコフィエフ 「賭博師」
 同 P協奏曲 第三番(独奏 セルゲー・プロコフィエフ)
 ブラームス 交響曲 第一番 八短調
 一九三三年一月二十一日

プフィッツナー (ハイルブロンンのケートヒェン)
 プロコフィエフ 「賭博師」
 ブラームス 交響曲 第一番 八短調
 一九三三年一月二二日
 プフィッツナー 「ハイルブロンンのケートヒェン」
 プロコフィエフ P協奏曲 第三番 (独奏 プロコフィエフ)
 ブラームス 交響曲 第一番 八短調
 一九三三年一月二九日(ブルックリン)
 プロコフィエフ 「賭博師」及び「四つの肖像」
 グルック 歌劇「アルチェステ」より「死の川の神々」
 ウェーバー 歌劇「オベロン」より「海よ、大いなる怪物」

(ソプラノ独唱 ロッテ・レーマン)
 チャイコフスキー 交響曲 第六番 ロ短調 「悲愴」
 一九三三年二月二日、三日
 エルガー 「謎」の変奏曲
 モーツアルト 交響曲 第35番 ニ長調 K三八五「ハフナー」
 オネガー P協奏曲
 R・シュトラウス ブルレスケ ニ短調

(ピアノ独奏 ワルター・ギーゼキング)
 同 交響詩 「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快な悪戯」
 一九三三年二月四日・五日
 モーツアルト 交響曲 第35番 ニ長調 K三八五「ハフナー」
 ドビュッシー 組曲「イベリア」
 ゴールドマーク V協奏曲イ短調 独奏ナタン・ミルシュタイン
 R・シュトラウス 交響詩 「ティル・オイレンシュピーゲルの愉快な悪戯」

一九三三年二月九日、十日
 シェファード 「地平線」
 レフラー「ティンタジャイルの死」
 ベートーヴェン 交響曲 第五番 八短調
 一九三三年二月一日
 レフラー 「ティンタジャイルの死」
 ブラームス V協奏曲 二長調(独奏 エフレム・シンバリスト)
 ベートーヴェン 交響曲 第五番 八短調

(以下次号)
 (一九八六年十一月発行)

